

2025年度
都市道路点検診断技術者
資格認定実施要領

2025年4月

まえがき

「都市道路構造物点検技術者」資格は、一般的な道路構造物の点検や診断を適切に行うために必要な知識と技術に加え、都市道路構造物に特有な留意点にも精通した技術者を育成・認定するために 2016 年に創設されました。本資格は、2016 年度に国土交通省「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録簿」の鋼橋、コンクリート橋、トンネルのそれぞれの分野で点検・診断業務に登録されました。2022 年度には、道路土工、シェッド・大型カルバート、舗装、小規模附属物のそれぞれの分野で点検・診断業務に追加登録され、計 14 部門の点検・診断業務に登録されています。

2024 年 2 月 1 日から「都市道路点検診断士」に名称変更し、点検業務を対象とした資格として「都市道路点検士」と「都市道路点検士補」を新たに創設しました。「都市道路点検診断士」、「都市道路点検士」、「都市道路点検士補」を総称して「都市道路点検診断技術者」と呼びます。

1. 一般

この実施要領は、都市道路点検診断技術者の資格認定に関わる講習会および資格認定試験について案内するものです。なお、本資格の認定は、一般財団法人首都高速道路技術センター（以下、技術センターという）に設置された点検技術者資格認定委員会で行います。

（１） 都市道路点検診断技術者の資格区分

都市道路点検診断技術者の資格区分と定義は、表-1 のとおりです。

表-1 都市道路点検診断技術者の資格区分と定義

資格区分	定義
都市道路点検診断士※1	一般的な道路構造物の点検・診断に関する高度な知識と技術に加え、都市道路構造物に特有な留意点に精通し、指導的立場で点検・診断業務（点検計画の立案、報告書の作成、健全性の総合的な診断、安全管理等）を遂行できる能力を有する技術者。
都市道路点検士※2	一般的な道路構造物の点検に関する全般的な知識と技術に加え、都市道路構造物に特有な留意点に精通し、中心的立場で点検業務（点検の実施、個別変状の健全度判定、点検記録の登録、安全管理等）を遂行できる能力を有する技術者。
都市道路点検士補	都市道路点検診断士、都市道路点検士の監督のもと、道路構造物の点検を安全に行うことができる技術者。

※1 都市道路点検診断士は、国土交通省「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録簿」の鋼橋、コンクリート橋、トンネル、道路土工、シェッド・大型カルバート、舗装、小規模附属物のそれぞれの分野の点検・診断業務に登録されています。

※2 都市道路点検士は、今後、鋼橋、コンクリート橋、トンネル、道路土工、シェッド・大型カルバート、舗装、小規模附属物のそれぞれの分野の点検業務への登録を目指します。

(2) 受験資格

本資格を受験できるのは、表-2 に示す経験年数を有し、かつ有効な点検診断講習会の受講証明を有する方です。

表-2 受験資格

資格区分	最終学歴※1	実務経験年数※2	点検経験年数※3
都市道路点検診断士	大学・大学院	3 年以上	3 年以上
	短大・高専・専門学校	5 年以上	
	高等学校	7 年以上	
	その他	10 年以上	
都市道路点検士	—	—	3 年以上
都市道路点検士補	—	—	—

※1 最終学歴：学校教育法で指定された学校のうち「最も高い水準の教育機関を卒業（修了）した経歴」をいいます。なお、職業能力開発促進法に規定された公共職業能力開発施設（職業能力開発校、旧職業訓練校等）は含みません。専攻、学部、学科は問いません。

※2 実務経験年数：調査、設計、建設、維持管理等の土木業務に従事した年数。

※3 点検経験年数：実務経験年数のうち、道路構造物の点検、診断、詳細調査に従事した年数。補修工事等の一部として、点検、診断、詳細調査に従事した場合も点検経験年数に含むことができます。

(3) 資格認定の条件

1) 都市道路点検診断士

- 点検診断講習会を受講し、資格認定試験の筆記試験（択一式、記述式）および実技試験に合格する必要があります。筆記試験、実技試験に対してそれぞれ合否を通知します。
- 点検診断講習会の受講証明の有効期間は2年です。有効期間を過ぎて資格認定試験を受験される方は、再度、点検診断講習会を受講する必要があります。
- 2024年度に点検診断講習会を受講し、筆記試験もしくは実技試験で不合格であった方は、不合格となった試験だけを今年度を受験し、合格であれば資格を認定します。
- 都市道路点検士の資格を有している方は、実技試験を免除します。
- 都市道路点検診断士に不合格であっても、今年度の点検診断講習会で実施する点検および安全に関する講習の基本的な理解度を確認するための確認試験に合格すれば、都市道路点検士補の資格を付与します。なお、都市道路点検士補の資格認定の希望の有無については、受講・受験申込書に記載してください。

2) 都市道路点検士

- 点検診断講習会を受講し、資格認定試験の筆記試験（択一式）および実技試験に合格する必要があります。筆記試験、実技試験に対してそれぞれ合否を通知します。
- 点検診断講習会の受講証明の有効期間は2年です。有効期間を過ぎて資格認定試験を受験される方は、再度、点検診断講習会を受講する必要があります。

- ・ 2024年度に点検診断講習会を受講し、筆記試験もしくは実技試験で不合格であった方は、不合格となった試験だけを今年度に受験し、合格であれば資格を認定します。
- ・ 都市道路点検士に不合格であっても、今年度の点検診断講習会で実施する点検および安全に関する講習の基本的な理解度を確認するための確認試験に合格すれば、都市道路点検士補の資格を付与します。なお、都市道路点検士補の資格認定の希望の有無については、受講・受験申込書に記載してください。

3) 都市道路点検士補

- ・ 点検診断講習会を受講し、今年度の点検診断講習会で実施する点検および安全に関する講習の基本的な理解度を確認するための確認試験に合格する必要があります。

表-3 資格取得に必要な講習会・試験

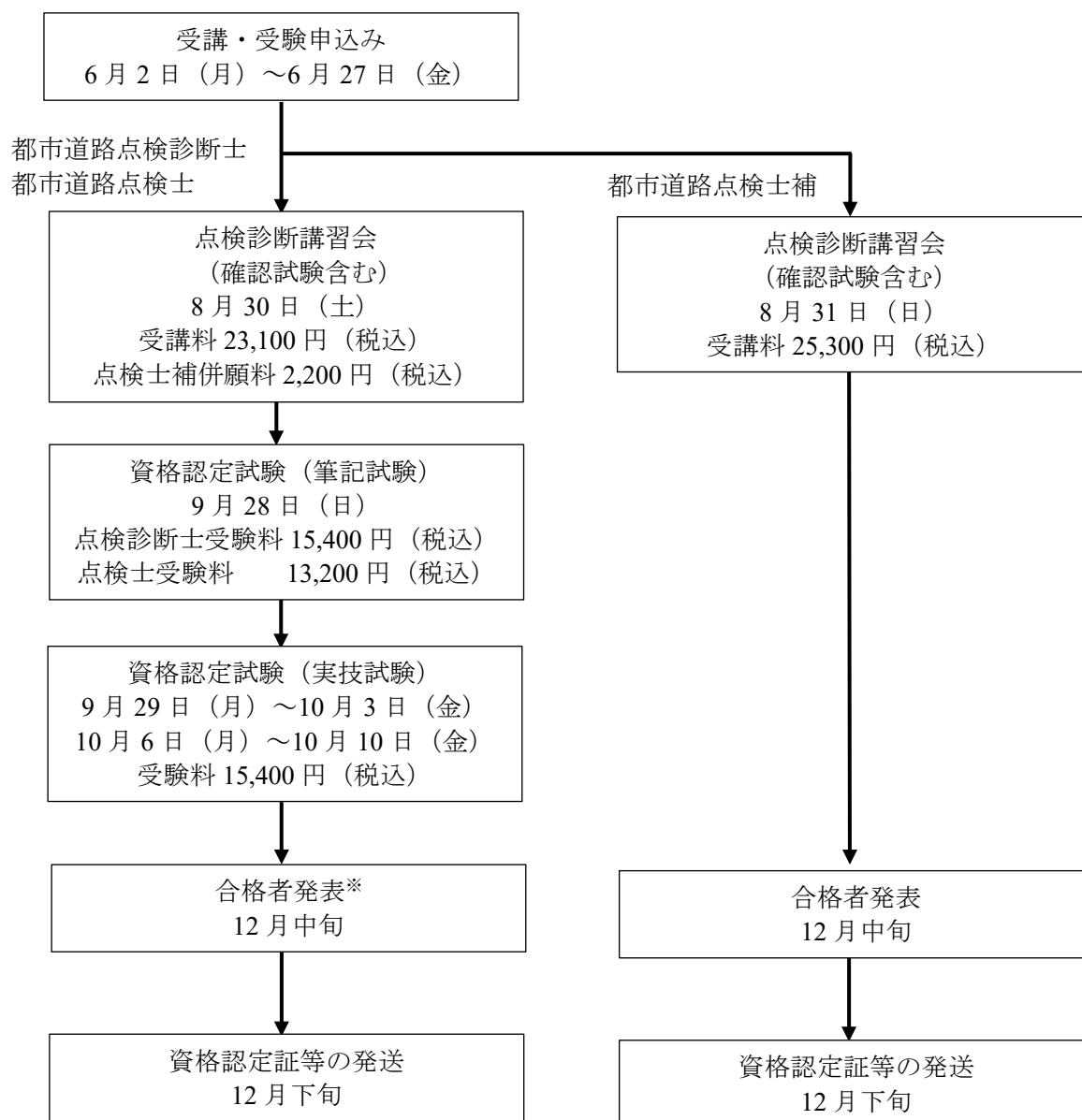
資格区分	点検診断講習会※ (確認試験を含む)	資格認定試験		有効 期間
		筆記試験	実技試験	
都市道路点検診断士	○	○ (択一式、記述式)	○	4年
都市道路点検士	○	○ (択一式)	○	4年
都市道路点検士補	○	—	—	4年

※ 都市道路点検診断士および都市道路点検士を受験する方で、都市道路点検士補の資格認定の申し込みをした方のみ、確認試験を行います。当日の申し込みはできません。

※ 都市道路点検士補を受験される方は、今年度の点検診断講習会を受講することが必須です。昨年度に点検診断講習会を受講された方も、今年度の点検診断講習会を受講する必要があります。

2. 資格認定の流れ

2025 年度の資格認定の流れは以下のとおりです。



※ 都市道路点検診断士および都市道路点検士に不合格であった方で、確認試験に合格した方の都市道路点検士補の資格認定の合格発表も併せて行います。

3. 受講・受験申込期間および申込方法

① 受付期間 2025 年 6 月 2 日（月）から 6 月 27 日（金）まで

② 申込方法

- 1) 都市道路点検診断士および都市道路点検士を受験される方は、受講・受験申込書（様式 1-1）および実務経験等確認書【兼証明書】（様式 2 または様式 3）に必要事項を記入してください。点検診断講習会、筆記試験、実技試験のなかから、希望する資格区分により必要なものを申込んでください。
- 2) 都市道路点検士補を受験される方は、受講・受験申込書（様式 1-2）に必要事項を記入してください。
- 3) 技術センターホームページ（<https://www.tecmex.or.jp/>）より、様式（Word 版）をダウンロードできます。
- 4) 受講・受験申込書および実務経験等確認書【兼証明書】は、下記の申込先まで簡易書留もしくはレターパックで郵送してください（当日消印有効）。また、写真データを JPEG 形式 (.jpg) で下記の申込先アドレスに送信または電子媒体で郵送してください。
- 5) 2024 年度に点検診断講習会を受講し、今年度は試験の受験のみを希望する方は、2024 年度の点検診断講習会の受講・受験票を添付して下さい。

③ 申込先 〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目 10 番 11 号

一般財団法人首都高速道路技術センター

点検技術者資格認定事務局 e-mail: tenken-shikaku@tecmex.or.jp

④ 受講・受験料

点検診断講習会（点検診断士、点検士）	23,100 円（税込）
点検診断講習会（点検士補）	25,300 円（税込）
筆記試験（点検診断士）	15,400 円（税込）
筆記試験（点検士）	13,200 円（税込）
実技試験	15,400 円（税込）
都市道路点検士補併願料	2,200 円（税込）

振込手数料は振込人負担とさせていただきます。払込請求書兼受領書が領収書に相当するものであり、技術センターから領収書の発行は致しません。振込後に受講・受験を取りやめた場合は、受講・受験料の返金は致しません。また、次回受講・受験料への充当も致しません。予めご了承ください。

⑤ 定員

点検診断講習会（都市道路点検診断士、都市道路点検士）、点検診断講習会（都市道路点検士補）の定員はそれぞれ 150 名です。定員に達し次第、申込みを締切ります。

⑥ 受講票等の発送

申込み受付後、受講・受験票、請求書を発送します。請求書には受講・受験料と振込先、振込み期日が記載されていますので、期日までに必ず振込みを行ってください。受講・受験料の振込みがない場合、点検診断講習会および筆記試験、実技試験を受講・受験できません。予めご了承ください。7 月 31 日（木）までに受講票が届かない場合は、「9. 問合せ先」にお問い合わせください。

4. 点検診断講習会

1) 都市道路点検診断士、都市道路点検士

- ① 日時 2025 年 8 月 30 日（土） 9：40～17：20（9：20 開場）
 ② 会場 東京（場所等の詳細については、受講・受験票送付時にお知らせします）
 ③ 講習内容 以下を予定しています。

時間	講習内容
9:40～12:10 (150 分)	講習会における注意事項の説明 資格制度の目的、資格者の役割 点検および診断の概要 鋼橋の点検、安全管理（道路規制や高所作業車使用の留意点など）
12:10～13:00	昼休み
13:00～15:10 (130 分)	コンクリート橋、トンネル、道路土工、シェッド・大型カルバート、舗装、 小規模附属物の点検 点検結果の記録
15:10～15:20	休憩
15:20～16:50 (90 分)	点検・診断要領 損傷事例（橋梁、トンネル、附属物等）および診断 資格認定試験の概要
16:50～17:20 (30 分)	確認試験（テキスト参照可） ※確認試験は申込者のみ

2) 都市道路点検士補

- ① 日時 2025 年 8 月 31 日（日） 9：40～17：20（9：20 開場）
 ② 会場 東京（場所等の詳細については、受講・受験票送付時にお知らせします）
 ③ 講習内容 以下を予定しています。

時間	講習内容
9:40～12:10 (150 分)	講習会における注意事項の説明 資格制度の目的、資格者の役割 点検および診断の概要 鋼橋の点検、安全管理（道路規制や高所作業車使用の留意点など）
12:10～13:00	昼休み
13:00～15:10 (130 分)	コンクリート橋、トンネル、道路土工、シェッド・大型カルバート、舗装、 小規模附属物の点検 点検結果の記録
15:10～15:20	休憩
15:20～16:50 (90 分)	点検・診断要領 損傷事例（橋梁、トンネル、附属物等）および診断
16:50～17:20 (30 分)	確認試験（テキスト参照可）

【当日持参するもの】

- ・ 受講・受験票
- ・ 筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム）

【講習会における注意点】

- 1) 講習会当日は 9 : 20～9 : 40 に来場し、受講・受験番号によって指定された席に着いて、受講・受験票を机の上に置いてください。なお、講習開始から 30 分を超過すると受講できなくなりますので、遅れずに来場してください。
- 2) 受講・受験票を紛失または忘れた方は、受講できませんのでご注意ください。
- 3) 講習会テキストは、当日配布します。
- 4) 受講したことを証明するために、講習会終了後に受講・受験票に証明印を押します。必ず押印を受けてください。
- 5) 地震、豪雨、台風など緊急時の対応については、技術センターホームページ (<https://www.tecmex.or.jp/>) にてお知らせします。

5. 資格認定試験（都市道路点検診断士、都市道路点検士）

1) 筆記試験

- ① 日時 2025 年 9 月 28 日（日）9：35～13：00（都市道路点検士は 11：10 終了）
（9：15 開場）
- ② 会場 東京（場所等の詳細については、受講・受験票送付時にご案内します）
- ③ 試験内容 以下を予定しています。

時間	試験内容		受験区分
9:35～9:40 (5 分)	択一式試験に関する注意事項説明		点検診断士 点検士
9:40～11:10 (90 分)	択一式 50 問	点検一般 鋼橋の点検・診断 コンクリート橋の点検・診断 トンネル、カルバート等の点検・診断 土工、舗装、小規模附属物の点検・診断 点検結果の記録 安全管理など	
11:10～11:25	休憩		
11:25～11:30 (5 分)	記述式試験に関する注意事項説明		点検診断士
11:30～13:00 (90 分)	記述式 6 問	実務経験や損傷判定事例、健全性診断結果など	

【当日持参するもの】

- ・ 受講・受験票
- ・ 筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム）

【筆記試験における注意点】

- 1) 筆記試験当日は 9：15～9：35 に来場し、受講・受験番号によって指定された席に着いて、受講・受験票を机の上に置いてください。なお、試験開始から 30 分を超過すると受験できなくなりますので、遅れずに来場してください。
- 2) 受講・受験票を紛失または忘れた方は、受験できませんのでご注意ください。
- 3) 受験に際して不正行為のあった方及び係員の指示に従わない方は退場を命じます。この場合、資格認定試験は失格とします。
- 4) 地震、豪雨、台風など緊急時の対応については、技術センターホームページ (<https://www.tecmex.or.jp/>) にてお知らせします。

2) 実技試験

- ① 日 時 2025 年 9 月 29 日 (月) ～10 月 3 日 (金)、10 月 6 日 (月) ～10 月 10 日 (金)
のうちの希望する 1 日 (説明 30 分、実技試験 1 時間程度)

※時間の指定はできません。

- ② 試験会場 東京または神奈川 (首都高管理用地内の高架下の予定)

- ③ 試験内容 鋼桁及びコンクリート橋台の近接目視点検 (予定)

※実技試験の会場・試験内容については、受講・受験票送付時にお知らせします。
受講・受験票送付時に決定した日時の変更はできません。

6. 合格者の発表

2025 年 12 月中旬に、技術センターホームページ (<https://www.tecmex.or.jp/>) に合格者の受験番号を掲載します。また、すべての受験者に可否通知を送付し、合格者には資格認定証を 12 月下旬に発送します。

7. 資格の有効期間及び更新、継続

1) 都市道路点検診断士、都市道路点検士

- ・都市道路点検診断士および都市道路点検士の有効期間は、資格登録日 (2026 年 1 月 1 日) から 4 年です。
- ・更新を希望する方は、有効期間の最終年に更新講習会を受講し、更新認定を受ける必要があります。有効期限満了となる方については、有効期限の約 6 か月前に案内を送付するとともに、技術センターホームページ (https://www.tecmex.or.jp) にてお知らせします。
- ・更新認定を受けない場合は失効となります。ただし、有効期限満了後 3 年以内に更新認定を受ければ再認定を受けることができます。

2) 都市道路点検士補

- ・都市道路点検士補の有効期間は、登録日 (2026 年 1 月 1 日) から 4 年です。都市道路点検士補の更新認定制度はありません。資格の継続を希望される方は、有効期間 4 年目に再度、点検診断講習会を受講し、確認試験に合格する必要があります。

8. 個人情報に関する取扱い

技術センターは、受講・受験申込書に記載された個人情報について、資格認定に関する事務ならびに認定者に対するお知らせや情報収集などの目的に限り使用します。ただし、法令により開示しなければならない場合は、個人情報を開示します。

9. 問合せ先

一般財団法人 首都高速道路技術センター

点検技術者資格認定事務局

電話 : 03-3578-5769 (平日 10 : 00～17 : 00)

e-mail : tenken-shikaku@tecmex.or.jp

都市道路点検診断士・点検士 点検診断講習会および資格認定試験 受講・受験申込書

一般財団法人 首都高速道路技術センター
点検技術者資格認定委員会 宛て

下記により、点検診断講習会・資格認定試験を受講・受験したいので申込みます。

【申込日： 年 月 日】

フリガナ					写真貼付欄 ※1
氏名					
生年月日（西暦）	年 月 日				
最終学歴	学校名 卒業／修了年月（西暦） 年 月 卒・修				
書類等の送付先	現住所 ・ 勤務先				
請求書の宛名	本人 ・ 勤務先				
現住所	〒 ー				
勤務先	勤務先名 部署名 勤務先住所 〒 ー				
連絡先電話番号					
メールアドレス					
資格区分※2	点検診断士			点検士	
		点検士登録番号※3			
申込み項目※2	点検診断講習会	筆記試験	実技試験	点検士補資格の希望	
実技試験希望日※4	9月29日	9月30日	10月1日	10月2日	10月3日
	10月6日	10月7日	10月8日	10月9日	10月10日

※1 写真は、申込前6カ月以内に撮影した正面の顔写真（脱帽）で、本人と確認できるものを貼り付けてください。（写真サイズ：縦30mm、横25mm 枠なし）

※2 希望する欄に○印を記入してください。

※3 都市道路点検士資格を有している方は、登録番号を記載ください。

※4 実技試験の受験希望者は、希望する日程順に1～5の数字を記入してください。

※5 記載は印字、手書きのいずれでも構いません。

※6 実務経験確認書【兼証明書】（様式2または様式3）を添付してください。

※7 作成にあたっては記入例1を参考にしてください。

都市道路点検士補 点検診断講習会および資格認定試験 受講・受験申込書

一般財団法人 首都高速道路技術センター
点検技術者資格認定委員会 宛て

下記により、点検診断講習会・資格認定試験を受講・受験したいので申込みます。

【申込日： 年 月 日】

フリガナ		写真貼付欄 ※1
氏名		
生年月日（西暦）	年 月 日	
最終学歴	学校名 卒業／修了年月 （西暦） 年 月 卒・修	
書類等の送付先	現住所 ・ 勤務先	
請求書の宛名	本 人 ・ 勤務先	
現住所	〒 ー	
勤務先	勤務先名 部署名 勤務先住所 〒 ー	
連絡先電話番号		
メールアドレス		

※1 写真は、申込前6カ月以内に撮影した正面の顔写真（脱帽）で、本人と確認できるものを貼り付けてください。（写真サイズ：縦 30mm、横 25mm 枠なし）

※2 記載は印字、手書きのいずれでも構いません。

実務経験等確認書【兼証明書】(都市道路点検診断士)

最終学歴	学校名			卒業/修了年月 (西暦)		
				年 月 卒・修		
業務経歴	勤務先	業務名※ ¹	業務内容※ ²	業務期間		点検業務※ ³
				開始年月 ～終了年月 (西暦)	年月数 年 月	
				～		
				～		
				～		
				～		
	実務経験年数※ ⁴					
点検経験年数※ ⁴						

※書ききれない場合は複数枚に分けて記入してください。

【誓約欄】

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

氏名

印 (署名捺印) ※⁵

【証明欄】

上記のとおり相違ないことを証明する。

年 月 日

- 勤務先
- 部署名
- 証明者役職
- 証明者氏名

印 (署名捺印) ※⁵※¹ 業務名は、発注者名と受注した業務名を記入してください。下請負の場合は、元請けの業務名がわかれば記入してください。※² 業務内容は、業務での役割と業務内容をできるだけ具体的に記入してください。※³ 業務経験のうち、点検業務に該当するものに○印を記入してください。※⁴ 実務経験年数は表-2 に示した年数以上、点検経験年数は3年以上となるように記入してください。同一期間に複数の業務を実施していても、重複している業務期間は通算できません。※⁵ 記載は印字、手書きのいずれでも構いませんが、誓約欄および証明欄の氏名は必ず署名捺印（ゴム印や印字などによる記名押印不可）を行ってください。また、証明者は現職の所属長としてください。※⁶ 作成にあたっては記入例2を参考にしてください。

実務経験等確認書【兼証明書】(都市道路点検士)

最終学歴	学校名			卒業/修了年月 (西暦)		
				年 月 卒・修		
点検業務経歴	勤務先	業務名※1	業務内容※2	業務期間		
				開始年月 ～終了年月 (西暦)		年月数
					年	月
				～		
				～		
				～		
				～		
点検経験年数※3						

※書ききれない場合は複数枚に分けて記入してください。

【誓約欄】

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

氏名

印 (署名捺印) ※4

【証明欄】

上記のとおり相違ないことを証明する。

年 月 日

- 勤務先
- 部署名
- 証明者役職
- 証明者氏名

印 (署名捺印) ※4

※1 業務名は、発注者名と受注した業務名を記入してください。下請負の場合は、元請けの業務名がわかれば記入してください。

※2 業務内容は、業務での役割と業務内容をできるだけ具体的に記入してください。

※3 点検経験年数は3年以上となるように記入してください。同一期間に複数の業務を実施していても、重複している業務期間は通算できません。

※4 記載は印字、手書きのいずれでも構いませんが、誓約欄および証明欄の氏名は必ず署名捺印（ゴム印や印字などによる記名押印不可）を行ってください。また、証明者は現職の所属長としてください。

※5 作成にあたっては記入例3を参考にしてください。

(記入例 1)

都市道路点検診断士・点検士 点検診断講習会および資格認定試験 受講・受験申込書

一般財団法人 首都高速道路技術センター
点検技術者資格認定委員会 宛て

下記により、点検診断講習会・資格認定試験を受講・受験したいので申込みます。

【申込日： 年 月 日】

フリガナ	カミヤ タロウ				写真貼付欄 ※1
氏名	神谷 太郎				
生年月日（西暦）	1979 年 1 月 1 日				
最終学歴	学校名 ○×高等学校				
	卒業／修了年月 （西暦）1999 年 3 月 卒 修				
書類等の送付先	現住所 ・ 勤務先				
請求書の宛名	本 人 ・ 勤務先				年 月 撮影
現住所	〒×××-□□□□ 東京都〇〇市●●□-□-□				
勤務先	勤務先名 〇〇株式会社 部署名 インフラメンテナンス部 インフラメンテナンス課 勤務先住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区●●□-□-□ ◆◆ビル〇階				
連絡先電話番号	●●●-××××-△△△△				
メールアドレス	□□□□@◎◎◎.△△.××				
資格区分※2	点検診断士			点検士	
	○	点検士登録番号※3			
申込み項目※2	点検診断講習会	筆記試験	実技試験	点検士補資格の希望	
	○	○	○	○	
実技試験希望日※4	9 月 29 日	9 月 30 日	10 月 1 日	10 月 2 日	10 月 3 日
	1	2			
	10 月 6 日	10 月 7 日	10 月 8 日	10 月 9 日	10 月 10 日
			5	4	3

実技試験を必要とされない方は、希望日の記載は不要

点検診断士及び点検士を受験される方で、点検士補の資格認定を希望する方は○を記載

実務経験等確認書【兼証明書】(都市道路点検診断士)

最終学歴	学校名			卒業/修了年月 (西暦)			
	〇〇高等専門学校			1999 年 3 月 卒			
業務経歴	勤務先	業務名※1	業務内容※2	業務期間		点検業務※3	
				開始年月 ～終了年月 (西暦)	年月数		
				年	月		
	〇〇株式会社	首都高速道路(株)耐震設計 (2018年度)	担当者 〇〇橋の耐震設計 主に支承の取り換え設計	2018 年 4 月 ～ 2020 年 3 月	2	0	
	同上	首都高速道路(株)構造物点検 (2020 年度定期点検)	担当者 首都高〇〇号線の定期点検での点検作業および点検結果の取りまとめ	2020 年 4 月 ～ 2021 年 6 月	1	3	○
	同上	〇〇市〇〇橋梁点検調査委託 (2021 年度)	主任技術者 〇〇橋梁の定期点検での点検作業および点検結果の取りまとめ	2021 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	0	9	○
	同上	国土交通省 〇〇地整 R4〇〇管内橋梁点検業務	管理技術者 〇〇事務所の橋梁 50 橋の定期点検での業務全般の取りまとめ	2022 年 4 月 ～ 2023 年 3 月	1	0	○
実務経験年数※4				5	0		
点検経験年数※4				3	0		

実務経験年数は表-2 に示した年数以上、点検経験年数は 3 年以上になるように記入

【誓約欄】

2025 年 6 月以降は含めない

上記のとおり相違ありません。

2025 年 6 月 ○日

氏名 神谷太郎印 (署名捺印) ※5

【証明欄】

上記のとおり相違ないことを証明する。

2025 年 6 月 ○日

- 勤務先 〇〇株式会社
- 事業所名 インフラメンテナンス部
- 証明者役職 部長
- 証明者氏名 技泉一良印 (署名捺印) ※5

現職の所属長

(記入例 3)

実務経験等確認書【兼証明書】(都市道路点検士)

最終学歴	学校名			卒業/修了年月 (西暦)		
	〇〇大学			2010 年 3 月 卒		
点検業務経歴	勤務先	業務名※1	業務内容※2	業務期間		
				開始年月 ～終了年月 (西暦)	年月数	
					年	月
	〇〇株式会社	首都高速道路(橋)構造物点検 (2020 年度定期点検)	担当者 首都高〇〇号線の定期点検での点検作業および点検結果の取りまとめ	2020 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	1	0
	同上	〇〇市〇〇橋梁点検調査委託 (2021 年度)	主任技術者 〇〇橋梁の定期点検での点検作業および点検結果の取りまとめ	2021 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	1	0
同上	国土交通省 〇〇地整 R4〇〇管内橋梁点検業務	管理技術者 〇〇事務所の橋梁 50 橋の定期点検での業務全般の取りまとめ	2022 年 4 月 ～ 2023 年 3 月	1	0	
点検経験年数※3					3	0

点検経験年数は 3 年以上になるように記入

2025 年 6 月以降は含めない

【誓約欄】

上記のとおり相違ありません。

2025 年 6 月 〇日

氏名 神谷太郎印 (署名捺印) ※4

【証明欄】

上記のとおり相違ないことを証明する。

2025 年 6 月 〇日

- 勤務先 〇〇株式会社
- 事業所名 インフラメンテナンス部
- 証明者役職 部長
- 証明者氏名 技泉一郎印 (署名捺印) ※4

現職の所属長